

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道 西城比和線設計地質調査業務委託（道路改良・単独）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	R5-B-4	調査位置	広島県庄原市西城町大屋黒谷上			北緯	34° 58' 33.2250"			
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所			調査期間	2023年 5月 19日 ~ 2023年 5月 22日		東経	133° 03' 20.8026"		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者				
孔口標高	T.P. 644.89m	角			方位			地盤勾配		
総削孔長	6.00m	度			使用機種	東邦地下工機D0-C		エンジン	ヤンマー-NFD12	
						ポンプ	東邦地下工機BG-3			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	地質時代名	記	孔内水位 / 測定月	標準貫入試験						試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日			
												深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	200mmごとの貫入量	50回の貫入量					自沈時の貫入量	深さ	試験
1	643.59	1.30		礫質土		茶褐灰	rd4			基質は中砂～粗砂。径20～100mmの亜角礫・玉石を不規則に混入。礫・玉石は硬質で花崗岩質、安山岩質が多い。全体的に細粒分を少量含有する。深度1m貫入試料、含水多い。	▽	36	1.15	7	11	18	36	300	1.15	P4-1	⊖	粒度、密度、含水比	5/19	
2				玉石混じり砂礫		淡褐	rd4			花崗岩を起源とするマサ土。粗砂。径20～100mmの亜角礫・玉石を不規則に混入。礫・玉石は硬質で花崗岩質、安山岩質が多い。全体的に細粒分を少量含有する。		36	2.15	18	10	8	36	300	2.15	P4-2	⊖	粒度、密度、含水比		
3							rd3					25	3.15	6	8	11	25	300	3.15	P4-3	⊖	粒度、密度、含水比		
4	640.84	3.95				淡褐				基盤の風化花崗閃緑岩（軟岩I）。深度5.2mまではコアは主に塊状で採取されるが、以深は主に岩片状で採取される。岩組織はやや明瞭である。深度5.80m付近、安山岩質の細脈を挟む。		107	4.15	32	18	40	50	140	140	4.15	P4-4	⊖		
5												83	5.00	22	28	80	50	180	5.00	P4-5	⊖			
6	638.89	6.00										750	6.00	20	20	50	20	20	6.00	P4-6	⊖			